

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 2 月 2 日 (2006.2.2)

【公表番号】特表 2005-522586 (P2005-522586A)

【公表日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)

【年通号数】公開・登録公報 2005-029

【出願番号】特願 2003-584369 (P2003-584369)

【国際特許分類】

**C 2 5 D 13/00 (2006.01)**

**C 2 5 D 7/06 (2006.01)**

**C 2 5 D 17/00 (2006.01)**

**C 2 5 D 17/06 (2006.01)**

【F I】

C 2 5 D 13/00 3 0 6

C 2 5 D 7/06 A

C 2 5 D 17/00 B

C 2 5 D 17/06 G

C 2 5 D 17/06 H

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 12 日 (2005.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) ウェブを指向させるための実質的に水平方向のウェブ経路と、

(b) 少なくとも 1 つの処理容器と、

(c) 少なくとも 1 つの機能流体エレメントを有する少なくとも 1 つのカセットとを含む装置であって、前記少なくとも 1 つのカセットを、前記ウェブ経路を横切って挿入することにより、前記ウェブを前記処理容器内に再指向させ、少なくとも 1 つのフェスツーンを作る、装置。

【請求項 2】

(a) ウェブを指向させるための実質的に水平方向のウェブ経路であって、前記ウェブの少なくとも一部が、電着コーティングを受けるのに適している、実質的に水平方向のウェブ経路と、

(b) 電荷を前記ウェブに加えるための電氣的接触装置と、

(c) 電着溶液を収容する少なくとも 1 つの処理容器と、

(d) 少なくとも 1 つの機能流体エレメントを有する少なくとも 1 つのカセットとを含む装置であって、前記少なくとも 1 つのカセットを、前記ウェブ経路を横切って挿入することにより、前記ウェブを前記処理容器内に再指向させ、少なくとも 1 つのフェスツーンを作り、電荷を前記ウェブに加えることにより、前記ウェブ上の電着コーティングをもたらし、装置。

【請求項 3】

(a) ウェブを指向させるための実質的に水平方向のウェブ経路を提供する工程と、

(b) 処理容器を提供する工程と、

(c) 少なくとも 1 つの機能流体エレメントを有する少なくとも 1 つのカセットを、前

記ウェブ経路を横切って挿入し、それにより、前記ウェブを前記処理容器内に再指向させ、少なくとも１つのフェスツーンを作る工程とを含む、ウェブを処理する方法。